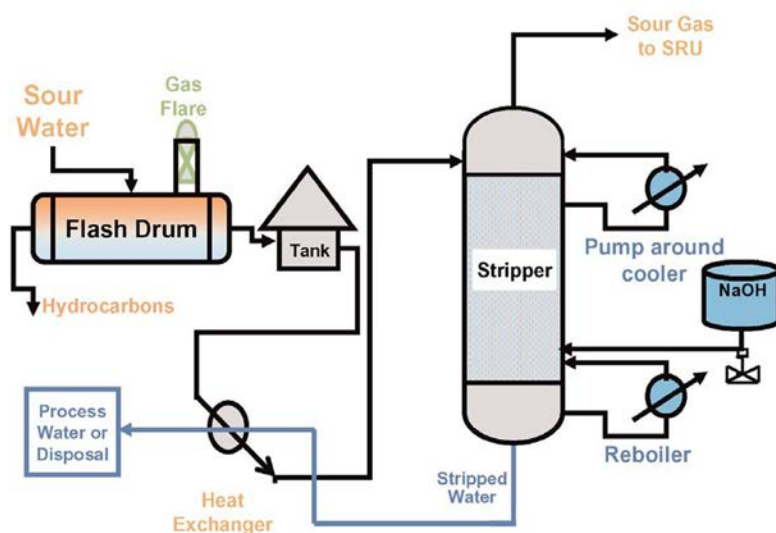


サワーウォーターストリッパー（SWS）： サワーウォーター中の硫化水素とアンモニアの分析

サワーウォーターは下流の精錬工程の多くから出る濃縮廃液で、硫化水素、アンモニアその他の汚染物質を含んでいます。多くの場合酸性で、精錬所内の配管の腐食の原因になり得るため、再利用あるいは廃棄物処理プラントへの移送の前にしかるべく処理しなければなりません。

サワーウォーターはサワーウォーターストリッパー（SWS）で処理されます。SWS は水蒸気蒸留法を用いて硫化物とアンモニアを気化させて除去する装置です。この装置を使って最適な pH でサワーウォーターを蒸気と混合すると、アンモニアと硫化水素のガスがストリッパーカラムの頂上部から排気されて硫黄回収装置（SRU）に送られます。蒸留された水はリボイラーで蒸気を発生させるために再利用されるか、あるいは管理限界内で排水処理プラントへ送られてさらに処理されます。アンモニアと硫化物のオンライン分析は SWS の「ストリッパー効率」を向上させ、蒸気の量をかなり削減してエネルギーの節約をもたらします。H₂S と NH₃ の効果的なストリッピングとモニタリングは、精錬所全体の汚染物質削減にとっても不可欠です。



アプリケーション： プロセスアナライザー2045TI は絶対法である湿式化学法を使って H₂S と NH₃ を同時に分析でき、自動洗浄と自動校正を備えています。迅速で正確な測定結果が連続的に送信され、プロセスコントロールに役立ちます。

標準範囲： NH₃ : 0-200 ppm、 H₂S : 0-50 ppm

備考： メトローム・アプリアコンの各種プロセスアナライザーを使用すれば、サワーウォーターの腐食性を高めるその他の汚染物質、例えばフェノールやシアン化物なども分析可能です。